

各 位

上場会社名 株式会社ゲオディノス
 代表者 代表取締役社長 清水 松生
 (コード番号 4650)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 吉住 実
 (TEL 011-241-3951)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,250	10	△70	△110	△25.70
今回修正予想(B)	4,149	75	△3	△28	△6.73
増減額(B-A)	△101	65	67	82	
増減率(%)	△2.4	650.0	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	4,283	81	15	△27	6.37

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,900	310	130	80	18.69
今回修正予想(B)	8,800	310	130	80	18.69
増減額(B-A)	△100	—	—	—	
増減率(%)	△1.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	8,663	300	160	43	10.13

修正の理由

当第2四半期累計期間におきまして、主な要因は、GAME運営部におけるゲーム機種及びプライズ景品のヒットが少なかったこと、ディノス施設運営部のシネマにおいて、ヒットを期待できる作品が当初予定を下回ったこと、予定しておりました新規出店が延期になったことなどにより、売上高が前回発表予想を下回りましたが、営業利益及び経常利益並びに四半期純利益において、第2四半期累計期間に予定しておりました建物等の修繕等を第3四半期以降に延期したこと、省エネを目的とした設備投資により光熱費が予定以上に減少したこと、予定しておりました新規出店が延期になり、初期負担が発生しなかったことなどにより、前回発表予想を上回りました。

通期の予想におきましては、第2四半期累計期間の売上高が1億円減少したこと、第3四半期以降大型ゲーム機導入による設備投資により、前回発表数値を維持できることなどにより、売上高を88億円としました。営業利益及び経常利益並びに当期純利益においては、延期になった建物等の修繕等を第3四半期以降に実施する予定であること、大型ゲーム機導入による設備投資を実施する予定であることなどから、前回発表数値を据置くことといたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知お願います。

以上